

第2回北海道新幹線新八雲（仮称）駅 周辺整備推進会議資料

令和2年10月14日

八雲町役場

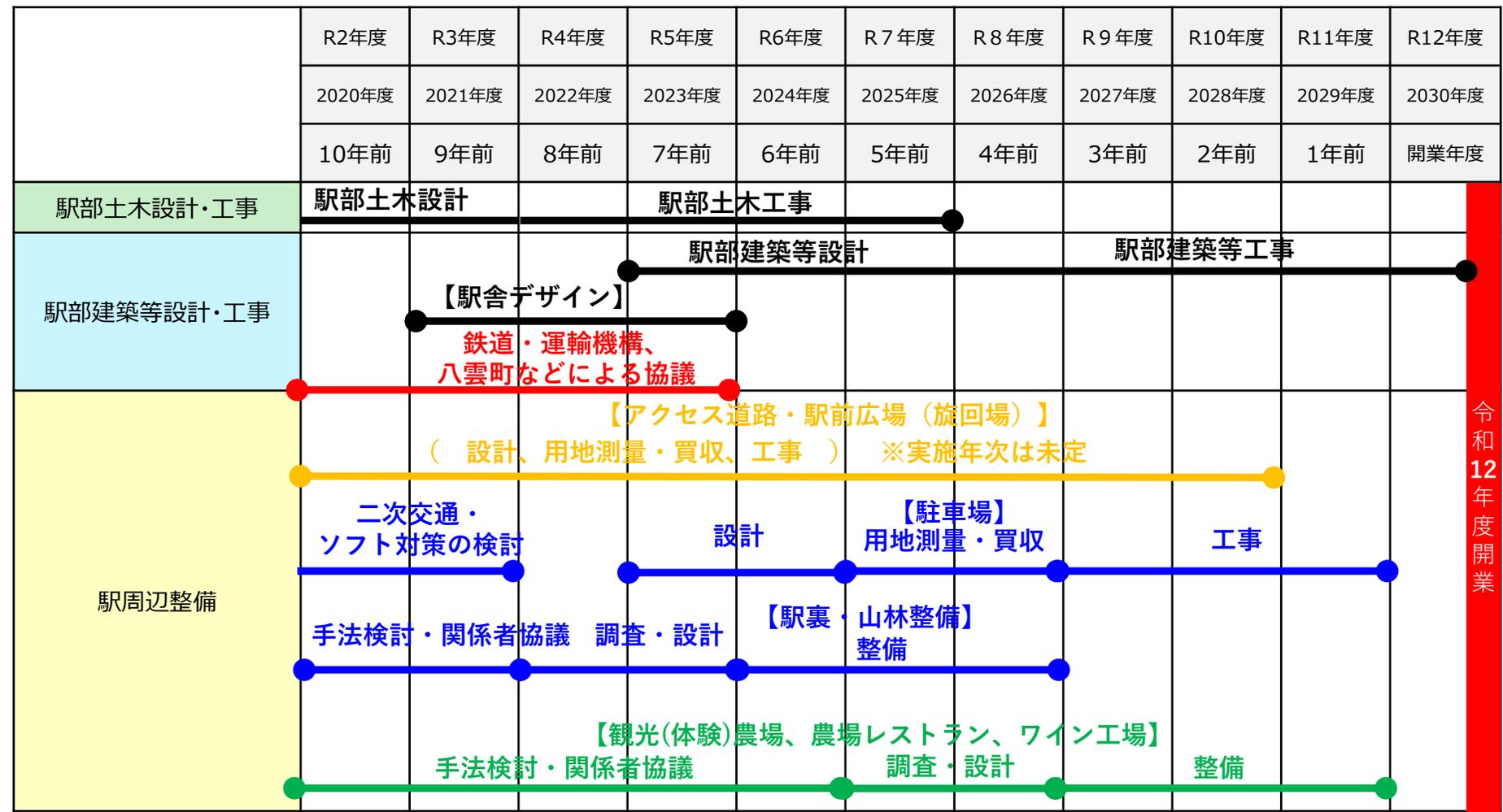
新幹線推進室

新八雲（仮称）駅の整備スケジュール（案）

北海道新幹線新八雲（仮称）駅周辺整備基本計画に基づき八雲町では下記スケジュールを想定している。

※黒字：想定される新幹線工事等の内容
 ※橙字：北海道に要望している内容
 ※青字：八雲町が実施する内容
 ※緑字：民間の誘致を検討している内容

北海道新幹線 新八雲（仮称）駅の整備スケジュール（概要）（※10/14時点）



➡新八雲（仮称）駅の構造について、鉄道・運輸機構では現時点で盛土構造を予定しているが、町では、牧歌的風景に調和し自然景観にも配慮するという観点から高架構造とすることを要望している。あわせて、誰もが利用しやすい駅舎という観点からエスカレータの設置も要望しており、**本資料では高架構造・エスカレータ設置として整備される前提で議論を進める。**

- 駅土木設計に係る施設位置の決定➡**本会議で方向性を決めたい**
- 駐車場整備の検討
- 駅前広場（旋回場）の検討
- 裏山整備の検討
- 駅舎コンセプトの検討
- その他

※現認可上、新八雲（仮称）駅は盛土、エスカレータ設置なしの状況。高架構造への変更及びエスカレータ設置の前提で議論。

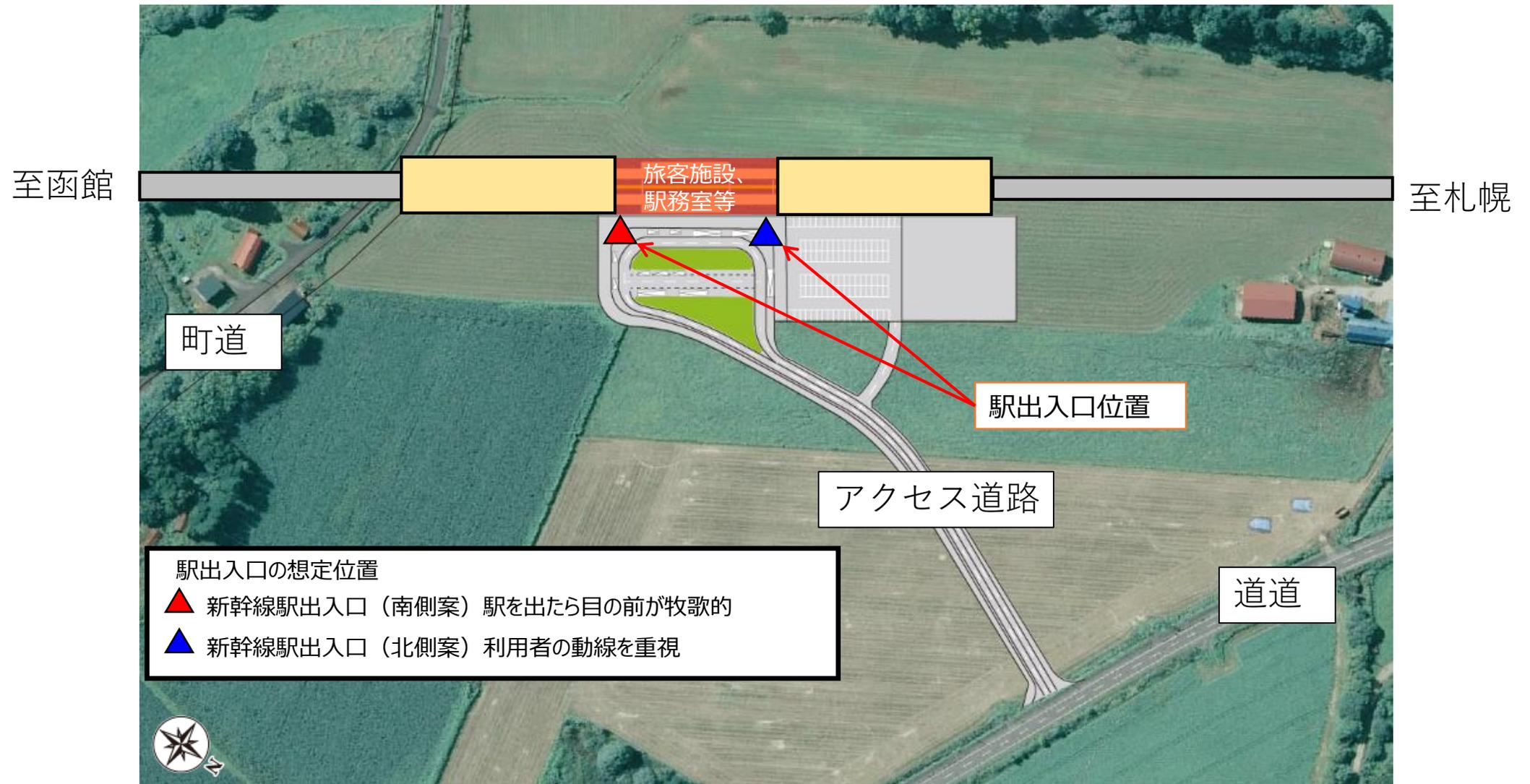
- 駅舎出入口位置
- エレベータ位置
- エスカレータ位置
- 階段位置
- 改札・駅務室位置
- その他駅施設（トイレ、待合室等）

一体で検討する

※高架駅における一般的な構造で議論する。

※現認可上、新八雲（仮称）駅は盛土、エスカレータ設置なしの状況。高架構造への変更及びエスカレータ設置の前提で議論。

駅舎出入口位置等について



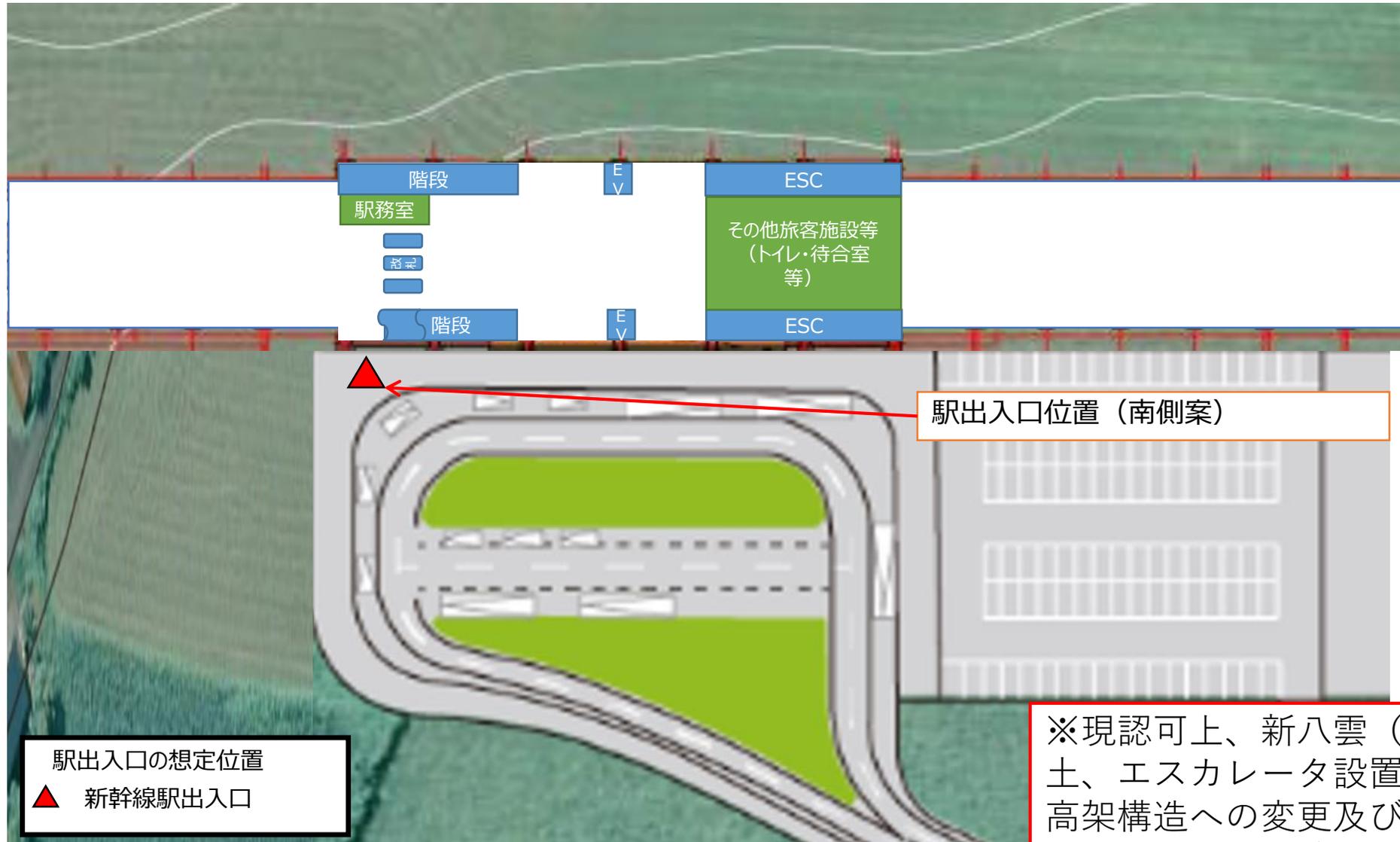
※高架構造駅整備を前提に作成

※駅周辺整備を検討するための資料であり、規模や位置等が確定したものではありません

駅舎出入口位置等について（南側）

至函館

至札幌



駅出入口の想定位置
▲ 新幹線駅出入口

駅出入口位置 (南側案)

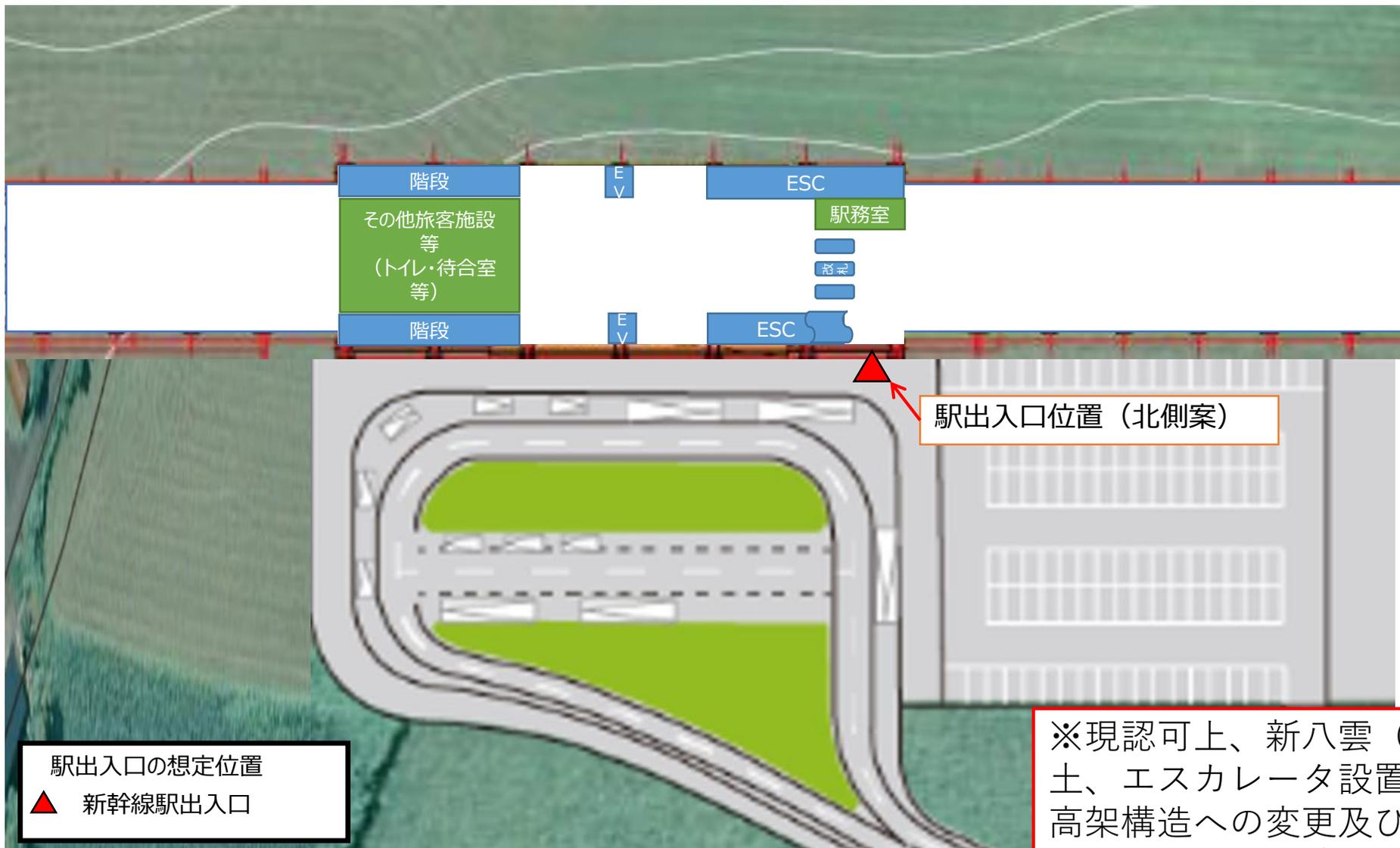
※現認可上、新八雲（仮称）駅は盛土、エスカレータ設置なしの状況。高架構造への変更及びエスカレータ設置の前提で議論。

※高架構造駅整備を前提に作成
※各施設の配置等を検討するための資料であり、確定したものではありません

駅舎出入口位置等について（北側）

至函館

至札幌



駅出入口の想定位置
▲ 新幹線駅出入口

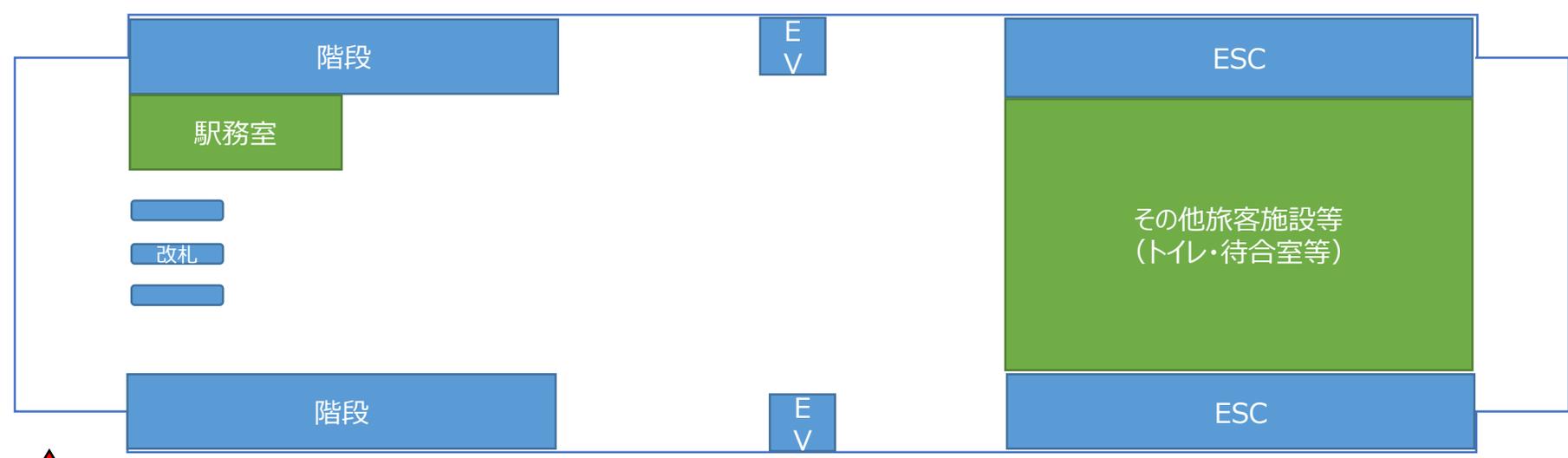
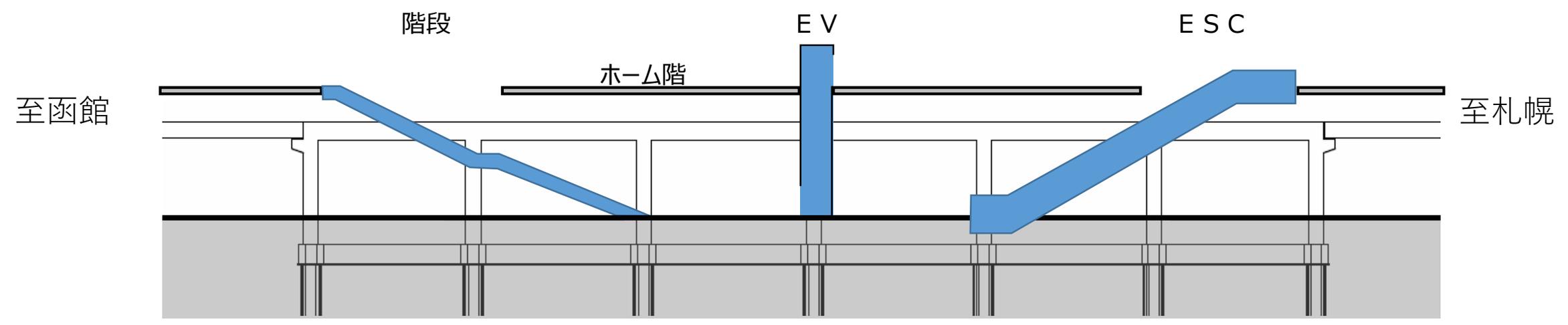
駅出入口位置 (北側案)

※現認可上、新八雲（仮称）駅は盛土、エスカレータ設置なしの状況。高架構造への変更及びエスカレータ設置の前提で議論。

※高架構造駅整備を前提に作成
※各施設の配置等を検討するための資料であり、確定したものではありません

エレベータ、エスカレータ、階段、改札駅務室の位置について（出入口南①案）

※改札をとおらないとトイレ、待合室の利用が出来ない



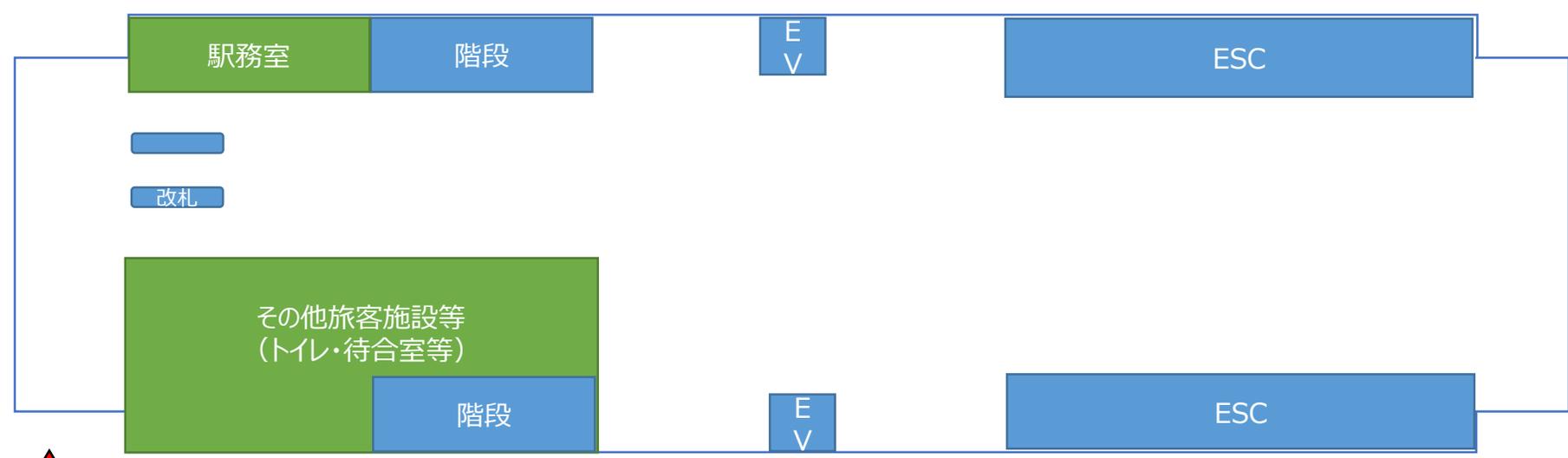
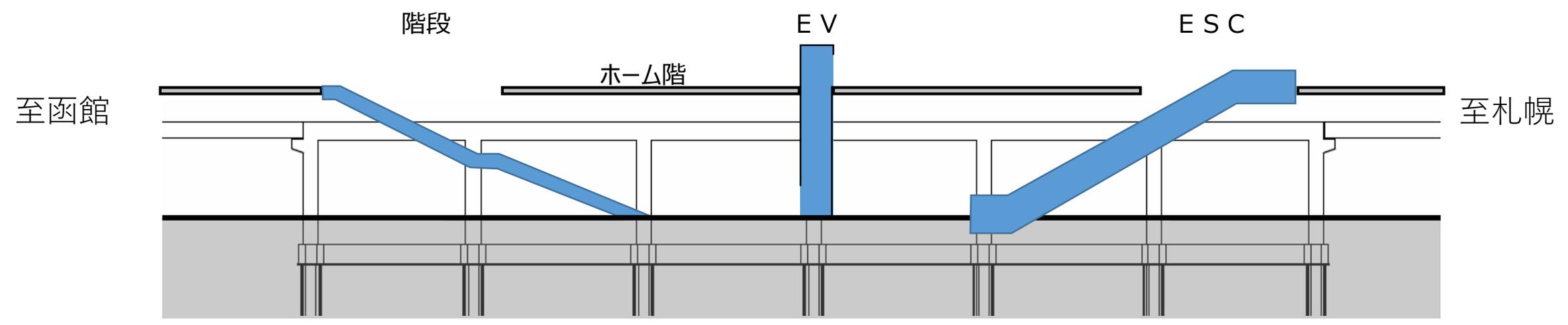
新幹線駅出入口 ▲

旅客施設、駅務室等の標準的な配置イメージ

※機構提供資料を使用
※各施設の配置等を検討するための資料であり、確定したものではありません

エレベータ、エスカレータ、階段、改札駅務室の位置について（出入口南②案）

※改札をとらないでトイレ、待合室の利用が出来る

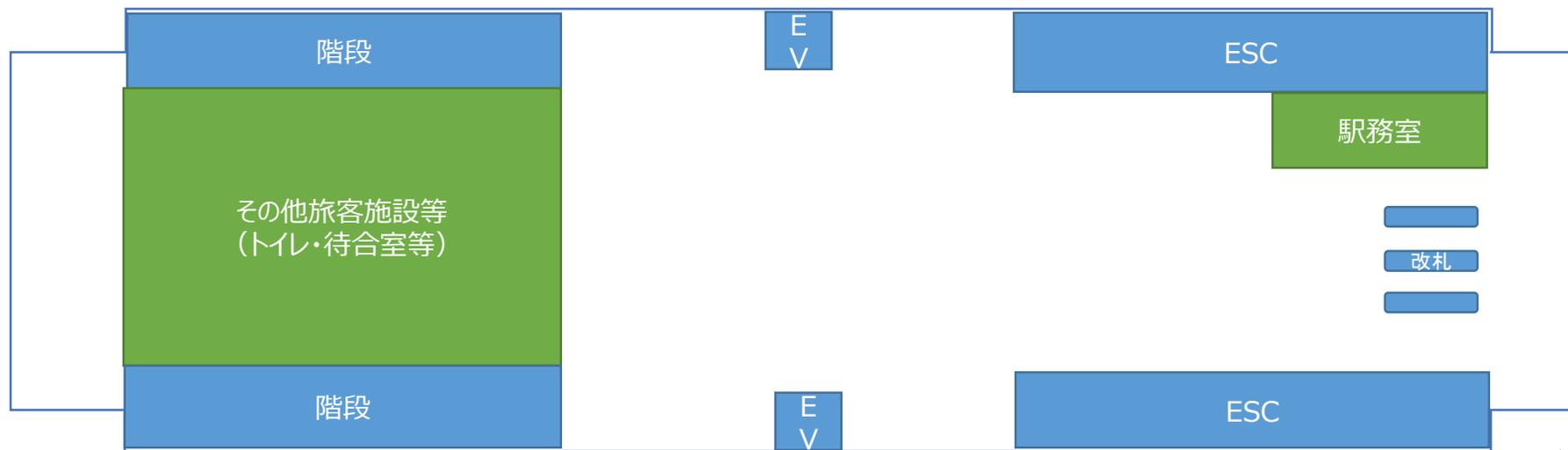
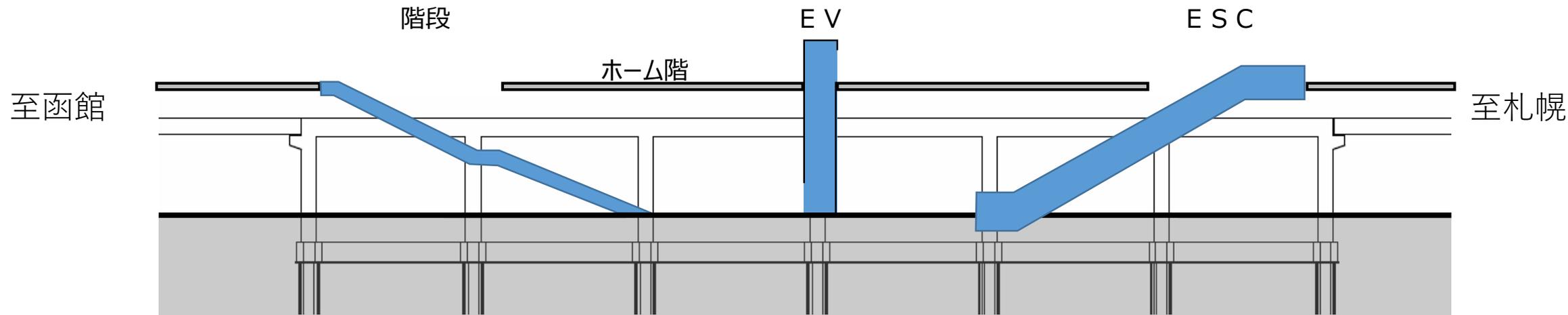


新幹線駅出入口 ▲

※機構提供資料を参考に案として作成
※各施設の配置等を検討するための資料であり、確定したものではありません

エレベータ、エスカレータ、階段、改札駅務室の位置について（出入口北①案）

※改札をとおらないとトイレ、待合室の利用が出来ない



旅客施設、駅務室等の標準的な配置イメージ

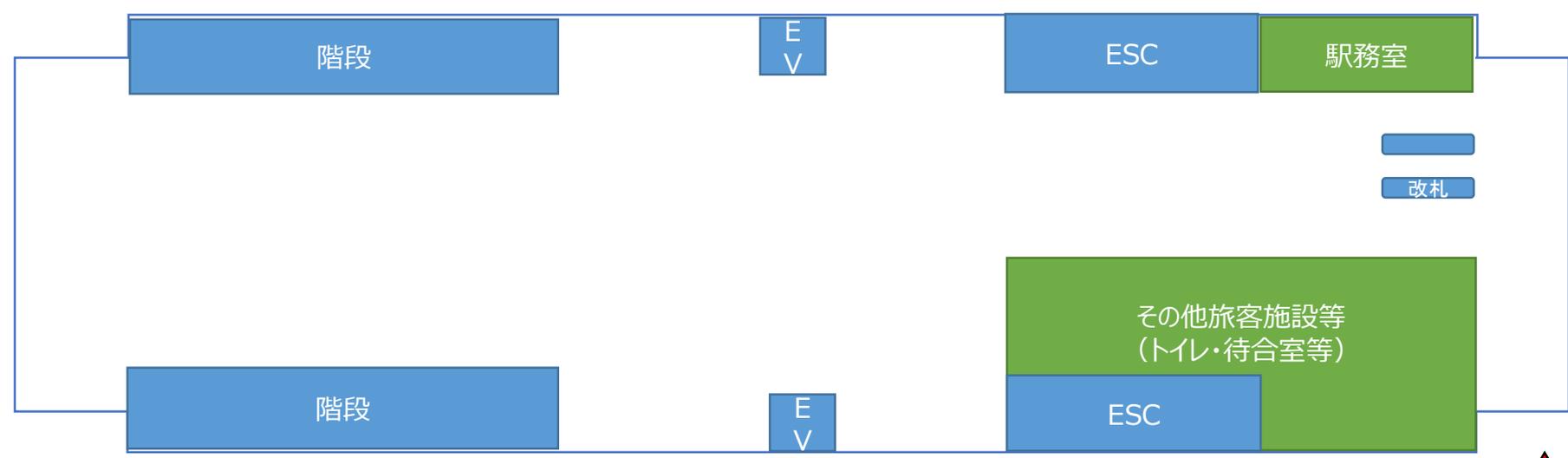
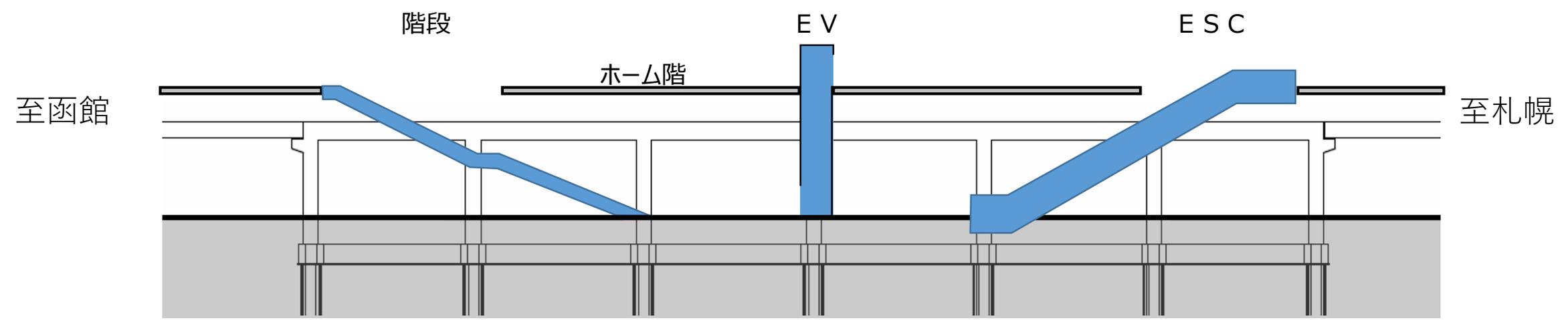
▲ 新幹線駅出入口

※機構提供資料を使用

※各施設の配置等を検討するための資料であり、確定したものではありません

エレベータ、エスカレータ、階段、改札駅務室の位置について（出入口北②案）

※改札をとおらないでトイレ、待合室の利用が出来る



▲ 新幹線駅出入口

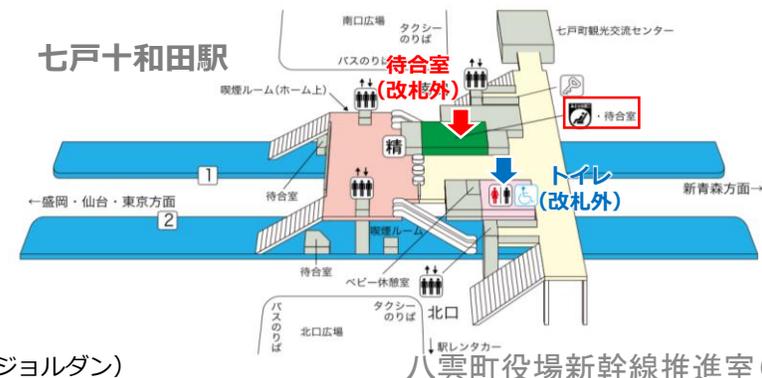
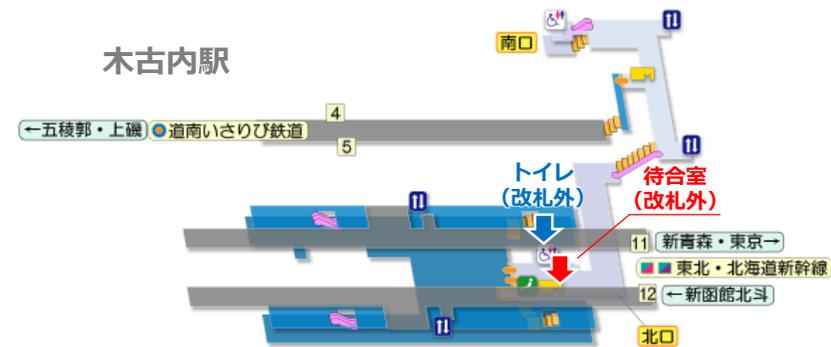
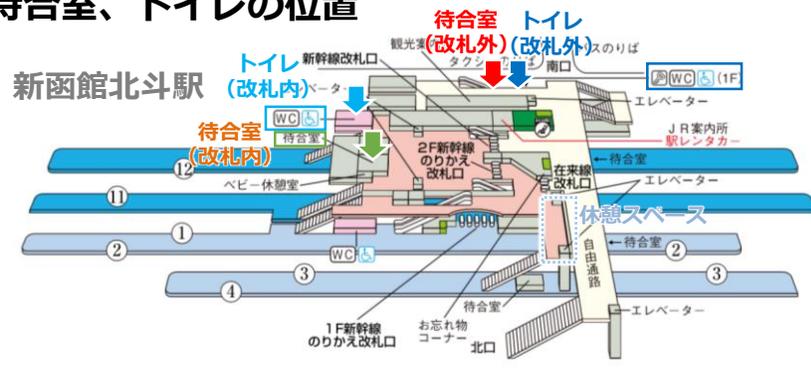
※機構提供資料を参考に案として作成
※各施設の配置等を検討するための資料であり、確定したものではありません

その他の施設位置について

周辺新幹線駅の状況

	待合室（新幹線駅舎内（ホームを除く））		トイレ（新幹線駅舎内）	
	改札内	改札外	改札内	改札外
新函館北斗駅	1箇所（約40㎡）	1箇所（北斗市）（約80㎡）	1箇所 （男（大3・小5）女（大4）多機能1）	1箇所（北斗市） （男（大2・小3）女（大4）多機能1）
木古内駅	—	1箇所（約40㎡）	—	1箇所 （男（大2・小2）女（大2）多機能1）
奥津軽いまべつ駅	—	1箇所（約30㎡）	—	1箇所 （男（大2・小2）女（大2）多機能1）
七戸十和田駅	—	1箇所（約30㎡）	—	1箇所 （男（大2・小2）女（大2）多機能1）

○待合室、トイレの位置



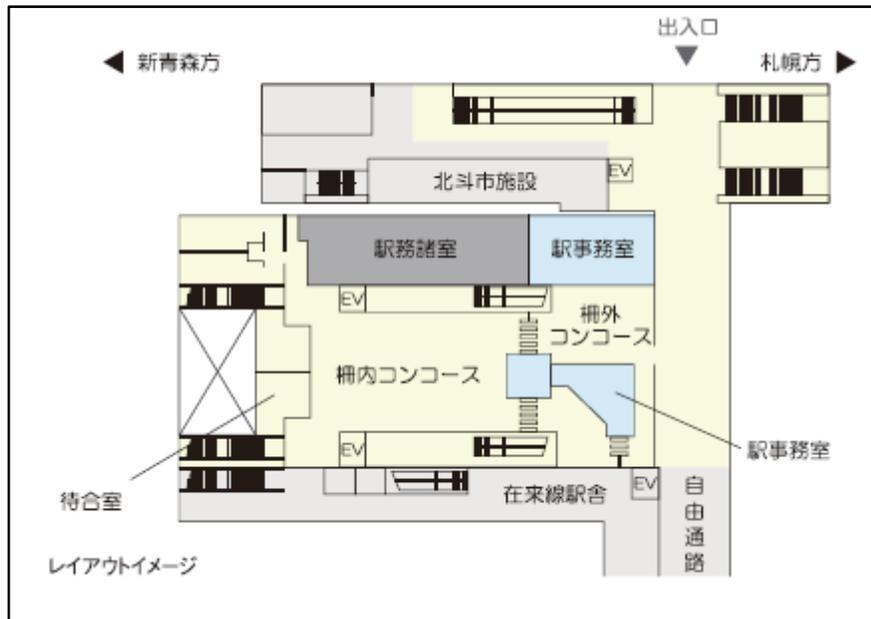
※機構提供資料を使用

（出典：トレたび、ジョルダン）

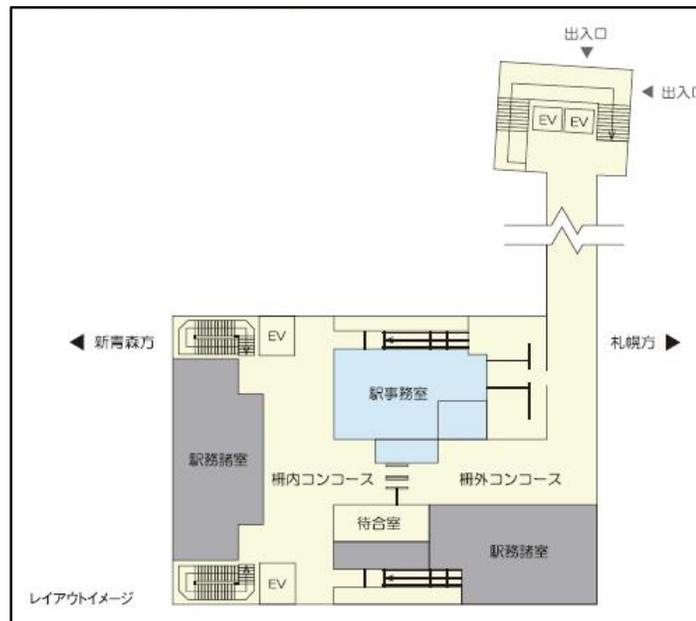
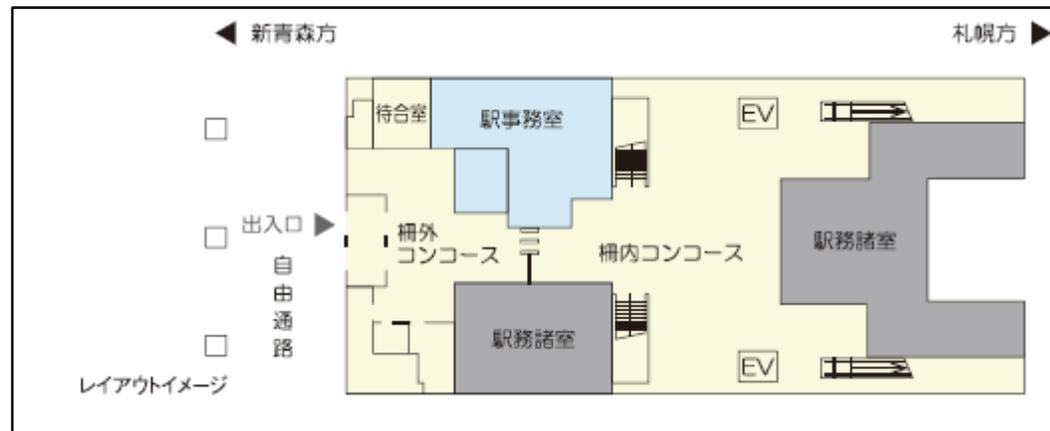
八雲町役場新幹線推進室（令和2年10月14日）

その他の施設位置について（平面図）

新函館北斗駅



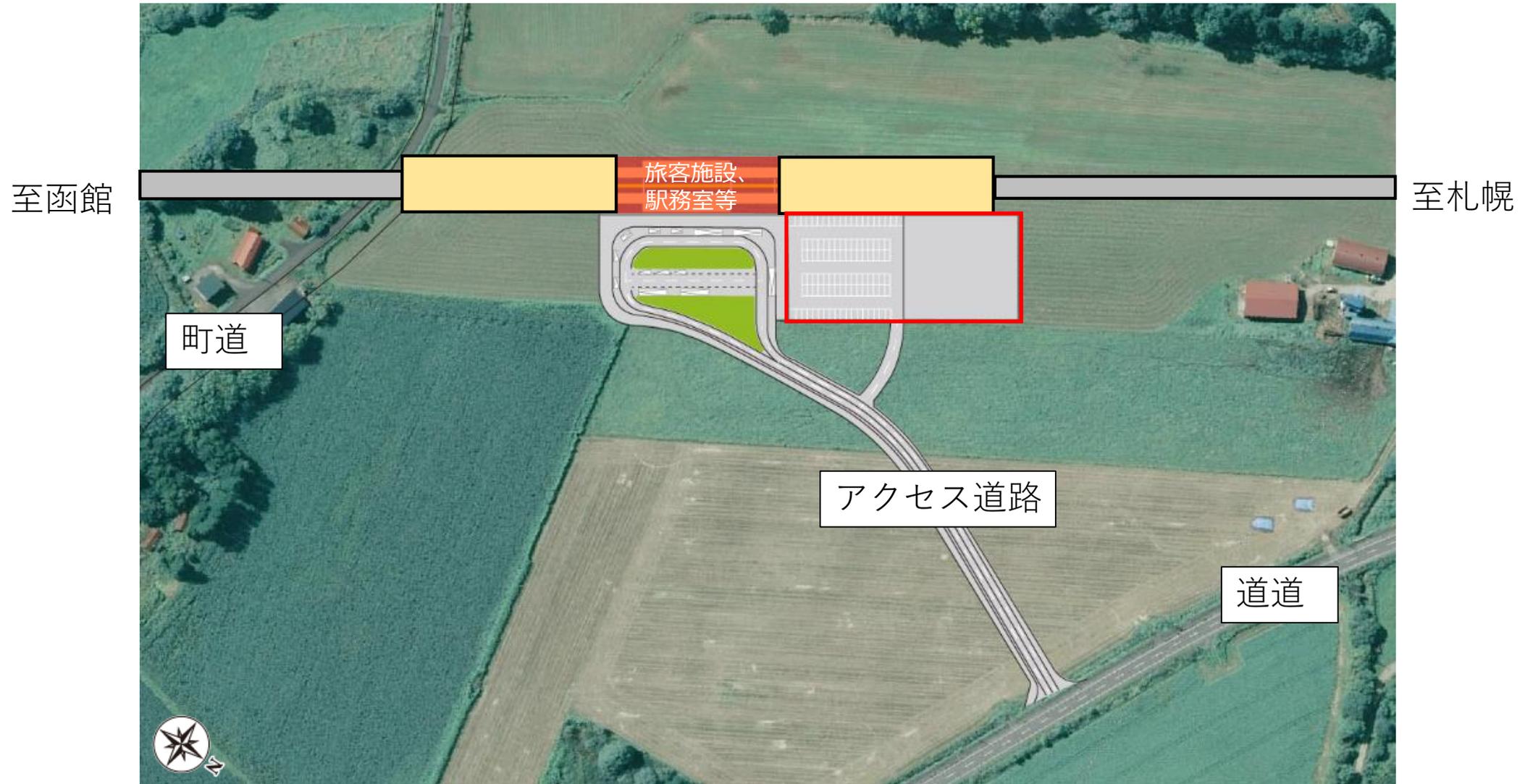
木古内駅



奥津軽いまべつ駅

駐車場整備について（現状案）

駅舎に並行して駐車場を整備



※高架構造駅整備を前提に作成

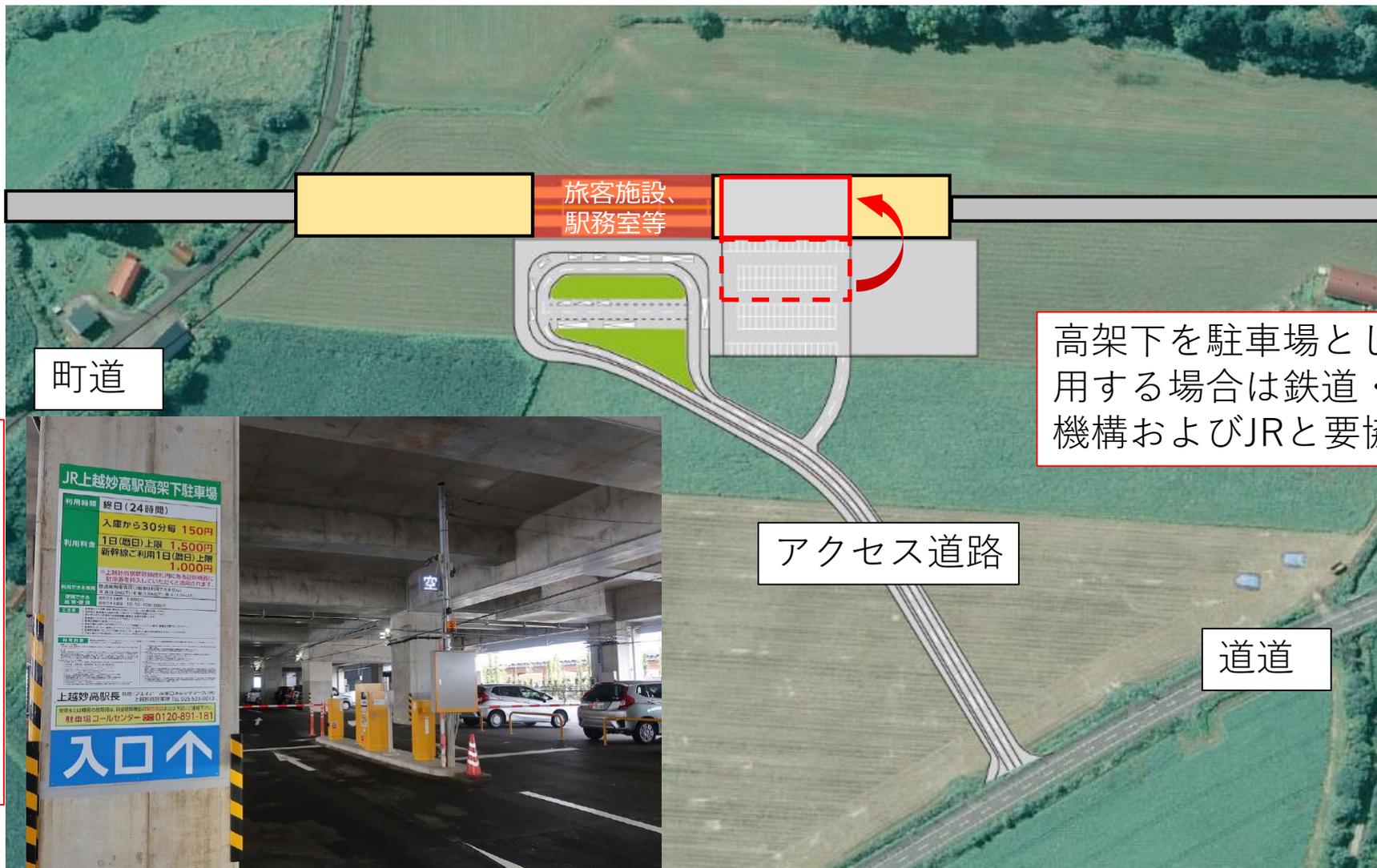
※駅周辺整備を検討するための資料であり、規模や位置等が確定したものではありません

駐車場整備について（高架下重複案）

高架下のスペースを使用する整備

至函館

至札幌



高架下を駐車場として使用する場合は鉄道・運輸機構およびJRと要協議

参考図

上越妙高駅高架下駐車場

想定では上越妙高駅より駅上屋の幅が狭くなるため活用面積は狭くなる。



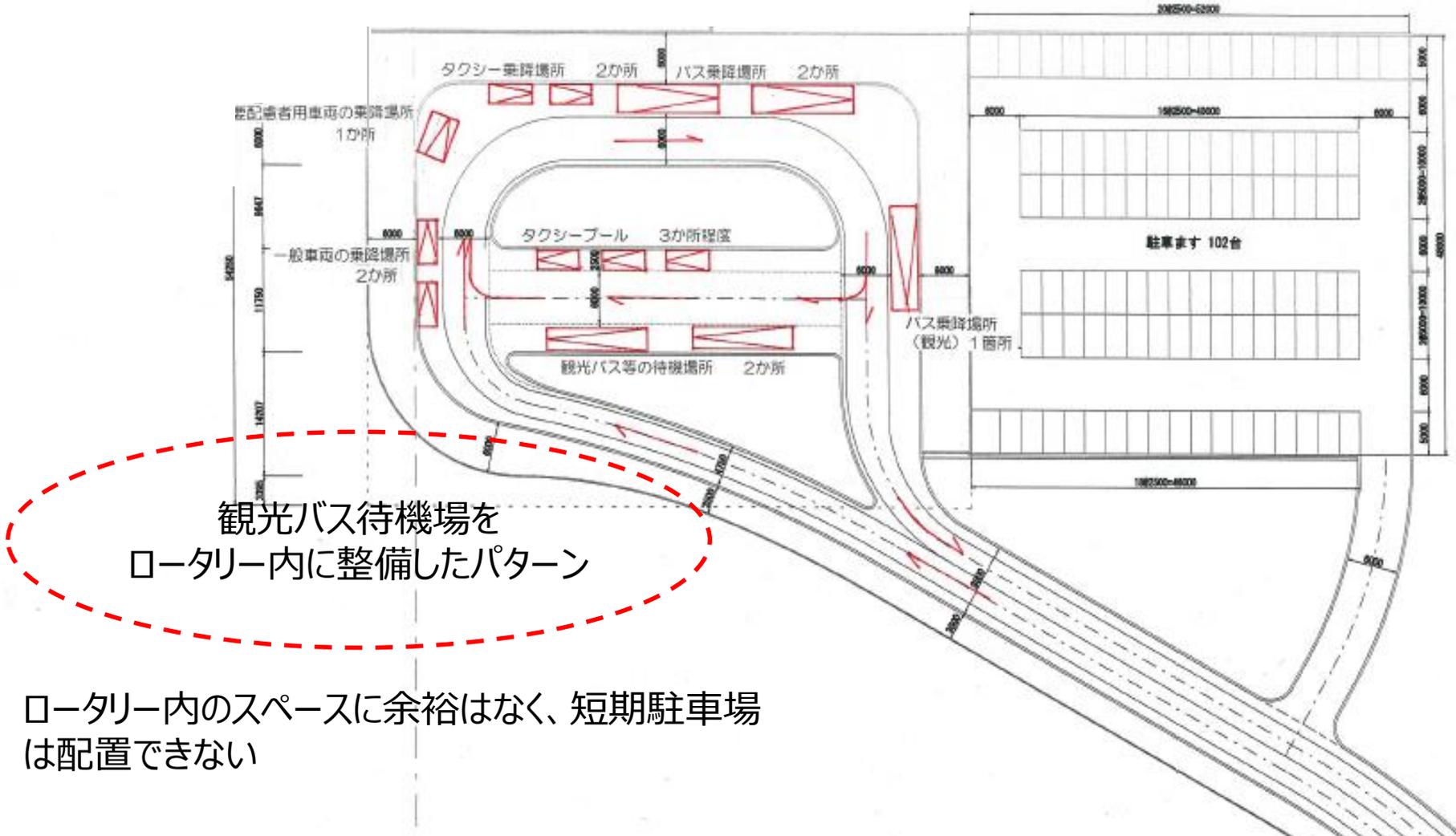
※高架構造駅整備を前提に作成

※駅周辺整備を検討するための資料であり、規模や位置等が確定したものではありません



観光バス待機場を
ロータリー外に整備したパターン

ロータリー内のスペースに余裕があり、短期駐車場
が配置できる



ロータリー内のスペースに余裕はなく、短期駐車場は配置できない

裏山整備について（整備一例）

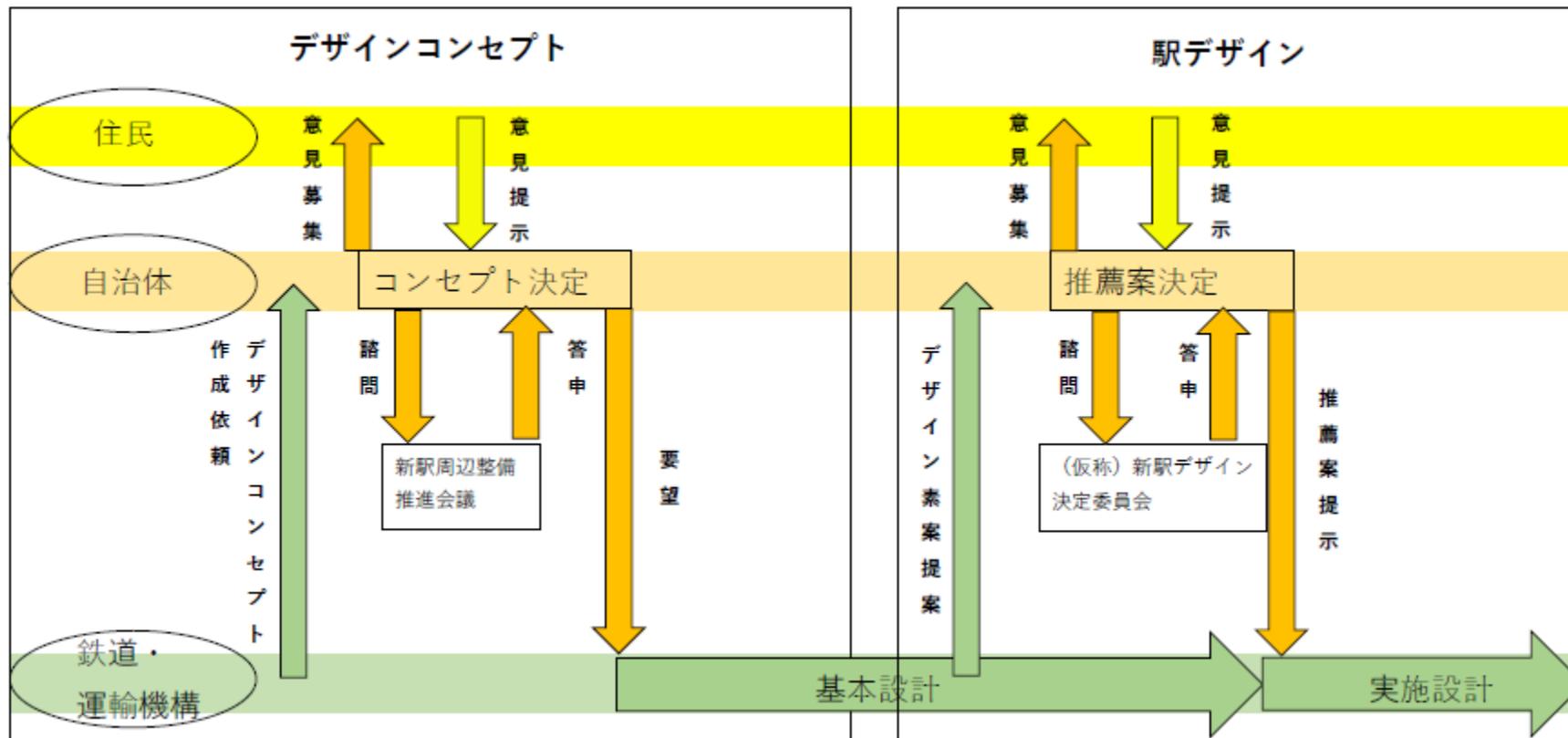
例えば、景観整備や遊歩道等の整備が考えられる

北海道新幹線新八雲（仮称）駅建設現場周辺写真（町道側から撮影）



駅舎デザインコンセプトについて

- 基本計画において、「牧歌的風景」、「牧場の中にある駅」という方向性については定めている。
- これらを踏まえ、新八雲（仮称）駅のデザインコンセプトを決めていく。



新駅周辺の施設整備について

- ・新駅周辺の景観形成区域に観光牧場や農場レストラン、ワイン工場等を立地する場合、どのような配置や機能を持たせるか

